

## 図書館員のひみつの本棚 第169回

今日は家の中で楽しめる科学の本です。

『よわいかみ つよいかたち』

かこ さとし著／絵 童心社 1988年 ¥1700 (税別)

<お勧め年齢>

乳幼児★☆☆ 小低学年★★★★ 小中学年★★★☆☆ 小高学年★★☆☆☆ 中学生☆☆☆☆

高校☆☆☆☆ 一般☆☆☆☆

(★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

1枚のハガキと10円玉を使って、実験を行いながら、紙の強い形を探っていきます。

はがきを半分に切って、2冊の本の間に橋のように置き、10円玉を乗せてみると何枚のりでしょうか？では、その紙を2枚にしたらもっとたくさんのりでしょうか？紙を山形に折ってみたら？

本を読みながら、同時進行で実験を行うと、子どもたちも作者と一緒に考えながら実験をすすめることができます。

作者は10円玉を38枚しか用意しないので、それより多く用意しておいて、絵本に書いてある実験の、その先をやってみるのも楽しいかもしれません。

紙の材質や実験装置の環境で、本の実験と同じ結果が得られない場合も多くありますが、作者と一緒に実験をして、一緒に考えながら、科学の楽しさを感じてもらえればと思います。

<子どもに手渡す時のポイント>

1988年の出版から長い間子どもたちを楽しませている本です。

優しい語り口の文章は、読みながら作者と一緒に実験を楽しんでいる感覚になります。実験ののち、紙の強い形が社会で広く利用されていると書いてあるページも、ぜひしっかり読んであげてください。実験を楽しむだけでなく、科学が社会に役立つ技術だということを実感してもらえればと思います。

このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店に置いてあります。

発行：福岡市教育委員会 総合図書館 図書サービス課  
電話：092-852-0639 FAX：092-852-0801

